

平成24年度山口県食の安心モニター活動状況の概要（第1回定期報告等）

1 期間

平成24年5月15日～6月30日

2 活動結果

(1) 食品表示等の確認回数

延べ1,066回

(2) 食品表示等を確認した施設の業態別延べ数

業 態	店舗数
デパート	0
スーパー	141
コンビニエンスストア	7
食料品専門店	4
その他	18
計	170

(3) 食品表示及び衛生管理の評価の内訳

評価	食品表示				衛生管理
	農産物	畜産物	水産物	加工品	
A	305	137	126	136	93
B	85	16	24	27	73
C	5	0	1	1	4
D	1	0	1	1	0
計	396	153	152	165	170

評価の内容

表 示	A:適正な表示が行われている (100%)	B:概ね適正な表示が行われている (99%～80%)
	C:表示に欠落が目立つ (79%～50%)	D:半分以上に表示が欠落している (50%未満)
衛 生	A:良好に保たれている	B:概ね良好に保たれている
	C:不適正な管理が目立つ	D:適切に管理されていない

(4) 疑義通報等

57件

(主な通報の内容)

表示に関すること

- ・野菜の原産地表示が欠落
- ・鮮魚の名称、原産地表示が欠落
- ・加工食品（菓子パン）の原材料表示が不適切

食品の衛生管理に関すること

- ・鮮魚、食肉を冷蔵設備の外に陳列
- ・「要冷蔵」と表示された商品を常温で陳列
- ・「要冷蔵」、「要冷凍」の商品をロードラインを越えて陳列
- ・傷んだ野菜・果物を販売

3 報告に基づく対応

報告に基づき事実を確認し、管轄の保健所等が必要な指導を行った。